

障がいのある方が生き生きと活動

やまゆり共同作業所の自主製作品が好評です

12月3日から9日は障害者週間です。

障害者週間は、皆さんに

広く障がい者の福祉についての関心と

理解を深めてもらうとともに、

障がいのある方が社会、経済、文化その他

あらゆる分野の活動に積極的に

参加する意欲を高めることを目的としています。

御代田町では、やまゆり共同作業所で、

社会参加、社会復帰にむけて活動しています。



自主製作品を
展示販売しています。



やまゆり共同作業所では、精神障がい者の方、知的障がい者の方、身体障がい者の方が、さまざまな作業に取り組んでいます。

作業所の一日は朝の会を行い、午前10時から作業に入り始まります。主な作業としては、果物の下加工、町から委託を受けた庁舎内の清掃などを行っています。また、カゴ・雑巾などを製作し、自主製作品としての販売も行っています。先日は図書館フェスティバルに参加し好評を得たり、カゴは横浜の業者の方が仕入れに来たりするほどの人気です。他にも機械等の清掃に使うウエスの製造も行っています。

「作業所」と名前がついているから

とって収入を得るためだけに活動をしているわけではありません。生活訓練の一環として調理実習や、買い物、社会参加に向けた活動を行い、家の中にこもりがちな障がいのある方が、作業所での生活を通して、くらしのリズムを整え、自信を取り戻し、仲間と一緒に時間を過ごすことによって、ここからだを健康に保つ役割も担っています。

作業所には現在、一日に10数人が通い、日によって作業内容は違いますが、生き生きと活動しています。作業所内では、丹精込めて作られた製品の展示販売も行っていますので、ぜひお立ち寄りください。

作業所よりお願い

○どうきんにするタオルを集めています。未使用のものであれば名前柄が入ついても構いません。ご協力をお願いします。

○一緒に作業したり、話をしたりする、ボランティアスタッフを募集しています。

問い合わせ先

やまゆり共同作業所

町では、他にも

次のような事業を行っています

精神デイケア

月1回、音楽療法を行っています。

家族会

毎月定例会を開き、学習会、バザーの開催などを通して、家族が共に助け合い、精神障がい者の社会参加と自立を支援します。

精神保健福祉ボランティア

現在30名の方が登録されています。主に、やまゆり共同作業所の作業をお手伝いしていただきます。研修会等へも参加いただき、精神保健福祉に対する理解を深めています。

問い合わせ先

保健福祉課健康推進係

(32)2554

居宅・施設でのサービス

自立支援法に基づき、日常生活・介護・医療・就労等について、支援を行います。

問い合わせ先

保健福祉課福祉係

(32)6522

(32)1118

町の財政状況

今年4月～9月末までの財政状況は…

一般会計の予算総額は、当初予算に3回の補正を加え、総額51億8,883万円となり、昨年と同じ時期に比べて4,686万円の減となりました。

また、特定の事業を行うための特別会計は、補正予算を加えた12会計の合計が36億5,496万円となりました。

4月から9月末までの一般会計予算の執行状況は、予算の55.7%が収入済み、38.9%が執行済みとなっています。

